

社会・労働関係文献月録

2014.9.1～2014.9.30受け入れ分

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。掲載文献は当研究所で閲覧・複写できます。ただし紀要については、所蔵していないものもあります。
- ・所内での複写は有料です。文書等（はがき、FAX、e-mail）でお申し込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。本誌の定期購読者には、複写料の割引があります。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel : 042-783-2306 fax : 042-783-2311
e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

凡例

文献資料名 *書名	著者名	収録誌名 発行所	号または 巻一 号 版型と 頁数	発行 年・ 月
--------------	-----	-------------	------------------------------	---------------

I 理論・一般

0. 総記

中国近現代図書館分類法の功罪に関する考察

立木正久 茨城大学人文学部紀要社会科学論集（茨城大） 55 13. 3

特集 増やされる「発達障害」

季刊福祉労働 140 13.Autumn

発達障害の「増加」をどう考えるか（高岡 研）今なぜ、発達障害が増えているのか（藤本 豊）発達障害を深刻化させる、発達「機会喪失」障害（冠地 情）「発達障害」再考（三浦恵美子）それがどうした教育実戦（岡崎 勝）不登校とかかわる立場から「発達障害」をどう見るか（奥地主子）発達障害のある人に特化した就労移行支援事業所の実践から見えてきたこと（古川直樹）発達障がい者等の新たな就労へのチャレンジ（伊藤 勲）

特集 差別禁止法は必要か

部落解放 683 13.10

差別の実態に見合った法制度を（丹羽雅雄）差別を乗り越える手段としての差別禁止法（谷川雅彦）日本社会とヘイトクライム（金 尚均）障害を理由にした分離や排除のない社会を（尾上浩二）差別扇動に市民が立ち向かうためには（小森 恵）

福島原発事故による賠償請求権の時効消滅を防ぐ立法措置の必要性 水上 貴央 法律時報 85-11 13.10

*世界中から人身売買がなくなるのはなぜ？ 小島優, 原由利子著 合同出版 A5.149 10.11

*四大公害病 政野淳子著 中央公論新社 B40.259 13.10

*社会的包摂／排除の人類学 内藤直樹, 山北輝裕編 昭和堂 A5.268 14. 2

*アーカイブズの構造認識と編成記述 国文学研究資料館編 思文閣出版 A5.396 14. 3

*『資本論』の核心 榎原 均著 情況出版 B40.287 14. 3

*差別と教育と私 上原善広著 文藝春秋 B6.261 14. 3

*岩波講座政治哲学 3 宇野重規編 岩波書店 A5.260 14. 5

*ネルソン・マンデラ ネルソン・マンデラ著 長田雅子訳 明石書店 B6.193 14. 6

*岩波講座政治哲学 6 川崎 修編 岩波書店 A5.256 14. 6

*経済学 根井雅弘編 人文書院 B6.211 14. 6

*原子力総合年表 原子力総合年表編集委員会編, 代表: 船橋晴俊 すいれん舎 B5.892 14. 7

*アジアの生産様式 F.テーケイ著 羽仁協子訳 未来社 B6.192 81. 2

*前資本主義的構成体の諸問題 I 福富正実, 一柳俊夫編訳 未来社 A5.373 82. 9

*経済学批判と弁証法 細見 英著 未来社 A5.416 84.12

*唯物史観の形成過程 大井 正著 未来社 A5.440 84. 4

* 『資本の生産過程論』の成立	佐武弘章著	未来社	A5.553	87. 2
* ルカーチ弁証法の探求	高幣秀和著	未来社	A5.323	98. 2
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
女性リーダーの現状と展望	山口裕司	国際公共政策研究 (大阪大)	18-1	13. 9
韓国のジェンダー平等教育：成果と課題	康宣美著, 朴君愛訳	女性学研究 (大阪府立大)	20	13. 3
被害者支援としての修復的司法の可能性	小松原織香	女性学研究 (大阪府立大)	20	13. 3
雑誌における『男』の子育て	巽真理子	女性学研究 (大阪府立大)	20	13. 3
家族介護者決定プロセスにおけるジェンダー問題	島原三枝	女性学研究 (大阪府立大)	20	13. 3
特集 ジェンダーと災害復興		女性史学	23	13
自然災害時の妊産婦のニーズと支援体制の課題について (田間泰子)	田間泰子	災害時におけるリプロダクションとジェンダー (松岡悦子)		
防災体制における妊婦支援の研究 (山地久美子)	山地久美子			
岡野八代著『フェミニズムの政治学—ケアの倫理をグローバル社会へ』(書評)	松尾純子	大原社会問題研究所雑誌	659/660	13.9/10
* ジェンダー・クオータ	三浦まり, 衛藤幹子編著	明石書店	A5.273	14. 3
4. 労働経済論 (含 賃金論)				
1990年代から2000年代初めにかけての賃金低下の要因	児玉直美	経済統計研究	41-2	13. 9
5. 経営労務論				
R. オウエンの経営思想	村田和博	下関市立大学論集 (下関市立大)	57-1	13. 5
キャリア教育とキャリア・マネジメント, 及び, 日本経済における経営・組織論	中村 博	福山大学経済学論集 (福山大)	37-1/2	13. 3
7. 社会保障論				
福祉国家はいつ誕生したか	田多英範	週刊社会保障	2744	13.9.23
11. 職業教育・訓練論				
地方大学生の職業意識	岡本隆, 熊谷太郎, 曾我巨由, 西尾圭一郎	愛媛経済論集 (愛媛大)	31-1	2012. 2
* 『全員参加型社会』実現に向けた技能者の確保と育成に関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.252	14. 5
* イギリスにおける能力評価指標の活用実態に関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.137	14. 5
II 労働問題				
20. 総 記				
日本における国際人権法の受容	林 陽子	ワークアンドライフ	世界の労働	2013-4 13. 8
諸調査に見る職場の人間関係	竹地隆一	月刊労働組合	588	13. 9
応募者がブラックかどうか見抜くポイント (前)	新田 龍	先見労務管理	1473	13.9.25
雇用格差～その現在と未来 (講演)	(中野麻美)	大原社会問題研究所雑誌	659/660	13.9/10
特集 労働問題の規制緩和の動向と課題		連合総研レポートDIO	284	13.7/8
「解雇規制緩和」の破滅的危険性 (棗 一郎)	ドイツにおける解雇規制の緩和と補償金制度 (高橋賢司)	労働時間規制の見直しに関する規制改革会議の対応について (野川 忍)		
* 辞めたくても, 辞められない!	溝上憲文著	廣済堂出版	B40.191	14. 3
* 働かないオジサン給料はなぜ高いのか	楠木 新著	新潮社	B40.219	14. 4
* 壮年非正規労働者の仕事と生活に関する研究		労働政策研究・研修機構	A4.430	14. 5
* 子育て世帯の追跡調査 (第1回: 2013年)		労働政策研究・研修機構	A4.292	14. 5
* 父親の働き方と家庭生活		労働政策研究・研修機構	A4.300	14. 5
* スウェーデンの労使関係		労働政策研究・研修機構	A4.130	14. 5
* ブラック企業経営者の本音	秋山謙一郎著	扶桑社	B40.183	14. 6
* 現場力の再構築へ	禹宗杭, 連合総研編	日本経済評論社	A5.298	14. 7
21. 雇用・労働市場				
被災地での労働相談	相原研一	月刊全労連	199	13. 9
外資系企業日産自動車からみる雇用破壊の現状	阿部 恭	月刊全労連	200	13.10

いま雇用はどうなっているのか 労働相談から見える働き方 (座談会)					
	(久保克子 長岡佳代子 保科博一 司会:井上久)	月刊全労連	200	13.10	
「失業なき労働移動」の罨	小田川義和	月刊全労連	200	13.10	
特集 解雇自由の社会にさせない		月刊労働組合	588	13.9	
合理化と組合つぶし目的の会社解散で解雇有効とする不当判決 (全港湾神戸支部姫路伊藤分会) 労働法規制緩和とどう闘うか (インタビュー) (宮里邦雄) 5年間で2割の企業が解雇を実施 (郡司正人)					
雇用の安定化に向けてめざすべき日本の将来像	阿部正浩	厚生労働	20	13.10	13.10
特集 雇用流動化と格差拡大		生活経済政策	617	13.10	
「限定正社員」導入と新たな雇用破壊 (脇田 滋) 雇用流動化と若者 (石井まこと) 雇用の女性化・非正規化が正社員に与える影響 (村尾祐美子) 雇用の流動化と格差・貧困の拡大 (伍賀一)					
「規制改革会議・雇用ワーキンググループ報告書についての評価と課題」	鶴光太郎, 野川忍, 棗一郎	連合総研レポートDIO	284	13.7/8	
22. 労働条件					
福島県民のためか? ゼネコン・暴力団のためか?	小川英雄	月刊全労連	199	13.9	
教員の有期任用についての批判的検討	三宅愛未 龍谷大学大学院法学研究 (龍谷大)		15	13.7	
特集 地方公務員の「常勤的非常勤職員」への退職手当		労働法律旬報	1797	13.8.上旬	
特別職には退職手当が支給されないという迷信との闘い (玉木正明, 根岸秀世) 正規職員と変わらない勤務実態の非正規職員の差別を許さない (遠地靖志) 地方公務員の常勤的非常勤職員への退職手当の支給 (上林陽治)					
23. 賃金問題					
社会を蝕む低賃金化		月刊労働組合	588	13.9	
生産通じた支配関係		月刊労働組合	589	13.10	
特集 政府の賃上げ論を問う一構造変化をもたらしている労働市場から決る		連合総研レポートDIO	285	13.9	
長期的課題としての「賃上げ政策」を考える (太田聰一) 「介護労働の現状から考える介護制度の改善方向」 (川村雅則)					
特集 一時金についての考え方～現状と課題～		労働調査	523	13.9	
電機連合における一時金闘争の取り組みと課題について (中島武志) 基幹労連の一時金政策の現状と課題 (伊藤彰英) JAMの一時金と年間賃金の動向 (木住野徹) フード連合の一時金の現状と課題 (栗田 博) “一時金”のこれまでとこれから (鈴木不二一)					
24. 労働時間					
特集 これでもいいのか 教職員の働き方		クレスコ	151	13.10	
全教「勤務実態調査2012」から見える教職員の实態と改善すべき課題 (蟹沢昭三) 10年前との比較から見える教職員の働き方の問題点 (村上剛志) 部活動の時間規制を求める宮城のとりにくみ (瀬成田実) 「初任者研修ノート」の廃止を求めて (中西啓樹) 「86時間53分」 (岩崎一郎) 教職員の労働時間・睡眠時間の実態をどう見るか (佐久間大輔) 教師の専門性を保障するために (中田康彦)					
男女によって異なるワーク・ライフ・バランスについての意識	鍋山祥子	山口経済学雑誌 (山口大)	61-4/5	13.1	
*労働時間の経済分析	山本勲, 黒田祥子著	日本経済新聞出版社	A5.377	14.4	
26. パート・派遣労働					
特集 多様化と派遣労働		エコノミスト	91-44	13.10.14	
派遣制度はなぜ「迷走」を続けるのか 「現場の声」聞かなかった政治, 行政 (小寫典明) 派遣法は政権交代を象徴する“政治法” 政令26業務の廃止など, 再改正の焦点に (大野博司) 派遣労働者のキャリア形成支援を 派遣元と派遣先の“協働”が不可欠 (小野晶子) 製造請負・派遣現場の声を聞け 正社員を望まない労働者は多い (小林良暢) 「フリーター＝正社員」の社会基盤を (南部靖之) 「介護は働きながら」の時代 離職防止へ企業も支援を (松浦民恵) 精神障害者の雇用, 5年後に義務化 法定雇用率もアップ, 対応急ぐ企業 (本間俊典) 女性の活躍促進に, 就業の多様化を ワークライフバランスの推進もカギ (藤森克彦) パート女性の活力を引き出せ 労働力不足, 企業の盛衰分ける (平田未緒)					

- 中日における派遣労働の比較研究 孫璇, 井藤正信 愛媛経済論集(愛媛大) 32-1 2012. 9
 パート労働者1,000人が無期雇用には 久保 学 月刊全労連 196 13. 6
 正規・非正規の不合理的な差別 脇田 滋 労働法律旬報 1800 13.9.下旬
 いま必要な労働法制改革(講演) (浅倉むつ子) 労働法律旬報 1800 13.9.下旬
27. 在宅・家内労働
 家族を介護する人の数と割合及び平均介護時間 杉浦立明, 荒山裕行 産政研フォーラム 99 13.Autumn
28. 女性労働
 特集 若年女性が直面する自立の危機—取り巻く環境と障壁 ビジネス・レーパー・トレンド 463 13.10
 生産/再生産から排除される, 女性の内面へ(講演)(金井淑子) 若年女性の貧困問題(講演)(山口恵子) 非
 正規問題とジェンダーの関連性(講演)(江原由美子) 女性労働の家族依存モデルの限界(講演)(山田昌弘)
 韓国の女性労働者の現実 洪 相鉉 経済 218 13.11
 全国でキラリ働き女子つなが〜中!(18) 野田弘美, 井上康子 連合 26-4, 26-5 13.7, 13. 8
 女性登用で世界をリード, カギを握る人材開発 御供理恵 連合 26-5 13. 8
 たたかう主婦パートがいた 渋谷龍一, 坂喜代子 労働法律旬報 1800 13.9.下旬
30. 若年労働
 雇用延長は若年雇用に影響を及ぼすか? 企業の「高齢者過剰感」によって変化
 村田啓子 エコノミスト 91-44 13.10.14
 特集 若者の雇用問題 月刊全労連 198 13. 8
 「ブラック企業問題」は, 労働・貧困運動の突破口である(今野晴貴) 全労連がすすめる「若者雇用アクション」
 (井上 久) 企業の就職ルール破壊から高校生を守るために(坪井一憲) 青年分野の雇用闘争を前進させるた
 めに(竹下 武) 労働組合運動を受け継ぐ次代の担い手を(吉良多喜夫) 青年大集会で連帯広げ未組織アンケ
 ートに取り組む(三浦慶範) JMIU大阪地本における, 次世代担う「働き手」づくり(久松博行) 青年が夢と希
 望を持って働ける建設産業へ(島野義人)
 特集 青年が求める労働運動 月刊労働組合 589 13.10
 私たちが運動を広めていこう(座談会)(押部逸哉 玖島穂高 佐々木伸 長友聡志 湯村一美) レクや対話が
 運動の基礎に(JAMキトー労働組合) 団交参加で仲間意識強まる(武田 敦) 「声」を聞き関わり持つ組織に
 (本誌取材班)
 * 職業指導・少年職業紹介 第12巻~22巻, 別冊【解説】 加瀬和俊監修 近現代資料刊行会
 A5.373, A5.360, A5.508, A5.448, A5.394, A5.502, A5.494, A5.395, A5.294, A5.665, A5.385,
 A5.92 14. 5
31. 中高年労働
 再雇用と働き続けられる職場をめざして 工藤多恵子 月刊全労連 200 13.10
35. 労災, 職業病, 健康問題
 高齢社員のメンタルヘルスを保つには自分自身の内なる目標を持とう
 今井保次 エコノミスト 91-44 13.10.14
 中国における「過労」問題の研究動向
 孟統鐸, 楊河清, 吳迪, 長井偉訓 愛媛経済論集(愛媛大) 31-2/3 2012. 3
 原発と避けられぬ被曝労働の実情 萬井隆令 経済 218 13.11
 増加するメンタル不調を伴う相談への対応 中林正憲 月刊全労連 197 13. 7
 社会的支援が精神的不健康を改善する 林 伸二 青山経営論集(青山学院大) 48-2 13. 9
 特集 労働災害のない職場をつくろう 2013スタート! 「第12次労働災害防止計画」と「連合労働安全衛生
 取り組み指針」 連合 26-5 13. 8
 「12次防」の審議経過とポイント(新谷信幸) 連合労働安全衛生取り組み指針のポイント
 特集 手話通訳者の健康管理 労働と医学 118 13. 7
 地域生活支援事業と手話通訳派遣事業の課題(伊藤 正) 盲ろう通訳・介助員の労働と健康に関する実態調査
 (中村賢治) 登録手話通訳者の労働者性の確立を(村上剛志) 手話通訳者の健康問題の現状と今後の課題(埜
 田和史)
 最近の判例にみるメンタルヘルス対策の留意点 峰 隆之 労務事情 1258 13.9. 1

36. ハラスメント				
組合の枠を越えたパワハラとのたたかい	中本雄一	月刊全労連	197	13.7
特集 4人に1人が経験！（連合調査）働く女性を追いつめるマタニティ・ハラスメント		連合	26-5	13.8
働く女性の妊娠・出産がもっと日常になればいい（鈴木るり）女性が働き続けるために「妊娠・出産と仕事の両立」は決定的に重要だ（インタビュー）（中島圭子）「妊娠したら、いつ産んでも大丈夫」と思える社会に（インタビュー）（杉浦浩美）				
37. 勤労者意識				
時間外労働の実態と法改正の影響が明らかに	村上久美子	月刊労働組合	588	13.9
UAゼンセン「流通部門のパートタイム労働者意識調査」		月刊労働組合	589	13.10

III 労働運動

40. 総記				
Akira Suzuki (ed.) 『Cross-national comparisons of social movement unionism: Diversities of labour movement revitalization in Japan, Korea and the United States』(書評)				
	李秉勲著, 李相旭訳	大原社会問題研究所雑誌	659/660	13.9/10
*労働力開発とコミュニティ・オーガナイズング		労働政策研究・研修機構	A4.155	14.5
*キャノンに勝つ	キャノン非正規労働者組合編	耕文社	A5.192	14.5
41. 労働組合・運動論				
労働運動の歴史的再生（講演）	（新川敏光）	国際経済労働研究	1034	13.10
特集 「1,000万連合」に向け改めて「集団的労使関係」を考える		連合	26-6	13.9
「信頼に基づく緊張感ある労使関係」が能力を引き出し、企業と社会を変える（呉 学殊）労働組合は日本社会に必要な存在。本来機能を取り戻し、全従業員のために（平田美穂）「1,000万連合」に近道はない。1つひとつ集団的労使関係を築いていく（山根木晴久）				
「連合評価委員会」最終報告から10年 連合運動のさらなる改革に向けた視点とは？				
稲上毅, 神野直彦, 三浦まり, 古賀伸明, 中北浩爾, 徳永秀昭, 岡本直美, 逢見直人, 相原康伸, 有野正治, 眞中行雄, 加藤良輔, 神津里李生, 白杵博, 種岡成一, 永芳榮始, 山浦正生, 南雲弘行				
		連合	26-6	13.9
43. 地域別, 産業別共闘				
「相談」と「解決」を一体的に追求して	内谷富雄	月刊全労連	196	13.6
すべての労働者を視野に入れた運動を地域から	高橋 博	月刊全労連	196	13.6
住民との連帯が地域労連に元気を取り戻す	田中 哲	月刊全労連	197	13.7
1人の相談から多数へと組織化	竹末和美	月刊全労連	198	13.8
少し背伸びをして前に進んでいこう	小松 均	月刊全労連	198	13.8
地域のネットワークを生かして	島田悦夫	月刊全労連	199	13.9
手も足も口も使い、楽しみながら運動を！	久保田猛	月刊全労連	200	13.10
44. 単産, 単組				
多彩な運動で生産拠点を守り、工場閉鎖計画を凍結へ	西岡健二	月刊全労連	197	13.7
交渉力で組合員の要求を解決 「自らの賃金は自らで決定する」を貫く	木下芳宣	月刊全労連	198	13.8
安全衛生委員会活動を活性化させよう	高橋多鶴子	月刊全労連	198	13.8
府民に開かれたローカル放送局をめざして	西岡健二	月刊全労連	199	13.9
異常な管理体制とのたたかい	宇田川朝史	月刊全労連	200	13.10
この人と1時間（インタビュー）	（氏家常雄）	月刊労働組合	589	13.10
聖バルナバ病院労働組合 困った時に助けられ、すぐに連合加盟	越川春美	連合	26-4	13.7
*戦前期東京電灯従業員組合の軌跡（1925年～1940年）	河西宏祐		B5.79	14.5
*電算労働史論	河西宏祐		B5.166	14.5
*電算の青春	河西宏祐		B5.80	14.5
*日本郵政グループ労働組合 海外郵便事情調査報告書	日本郵政グループ労働組合		A4.58	14.6

* 電算資料（中央本部・各地方本部）の収集・寄贈の記録	河西宏祐	B5.63	14. 6
* 書簡集（電算型賃金の形成・運用）	河西宏祐	B5.95	14. 6
45. 団体交渉，労働協約			
特定社労士が団交に参加し使用者の代理業務を行うのは弁護士法違反	田島恵一	月刊労働組合	588 13. 9
46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）			
2013年春闘をふりかえって	小田川義和	月刊全労連	199 13. 9
富士急の「偽装倒産」は許せない 裁判に勝利し，不当解雇撤回を	木下芳宣	月刊全労連	200 13.10
48. リストラ・雇用対策			
今こそ社会保険庁の分限解雇の撤回を	小田川義和	月刊全労連	198 13. 8
49. 権利闘争			
徳島大学で定期雇用職員の更新回数上限を撤廃	山口裕之	月刊全労連	197 13. 7
信州製菓の会社解散・全員解雇とのたたかい	齊京信一	月刊全労連	199 13. 9
51. 教育文化宣伝活動			
篠田教授の「労働文化」耕論（14）	篠田 徹	連合	26-6 13. 9
52. 労働組合と政治			
特集 輝く憲法改憲許さぬたたかい		月刊全労連	196 13. 6
憲法闘争と労働組合（高橋信一）「I LOVE憲法」の声を，学校に地域に広げよう（長尾ゆり）憲法改悪は許さない（竹田 緑）憲法改悪の先取り，社会保障投げ捨てとたたかう（仲野 智）自由が存在しないところで出版は成立することはできない（吉田典裕）市町村長九条の会等憲法まもる共同広がる（越後屋建一）参院選を山場にとらえ憲法運動の飛躍を（渡辺政成）憲法を守ろうの声を長野県の隅々から（菅田敏夫）憲法を守り生かすたたかいを労働組合からも広げよう（菅 義人）			
安周永著『日韓企業主義的雇用政策の分岐—権力資源動員論から見た労働組合の戦略』（書評）	濱口桂一郎	大原社会問題研究所雑誌	659/660 13.9/10
2013参院選 働く者の代表を国政へ			
海江田万里，逢見直人，徳永秀昭，相原康伸，有野正治，加藤良輔，神津里李生，白杵博，加藤友康，種岡成一，篠田徹，編集部，南雲弘行		連合	26-4 13. 7
極めて残念な選挙結果だが働く者・生活者の暮らし底上げへの歩みを止めるわけにはいかない	古賀伸明	連合	26-5 13. 8
53. 労働組合と社会問題，社会運動			
中小企業や地域経済を守る取り組み	松本秀典	月刊全労連	197 13. 7
原発ゼロ，再生可能エネルギーをいかに地域，自治体をめざして	久保貴裕	月刊全労連	199 13. 9
54. 労働者福祉・協同組合運動			
再生可能エネルギー導入における協同組合の役割	石田信隆	一橋経済学（一橋大）	7-1 13. 7
韓国に協同組合時代が開かれるのか？	イ・ジェウク	社会運動	399 13. 6
特集 欧州における生協の最新事情2013年		生活協同組合研究	452 13. 9
コープ・デンマークの商品を通じた国際協力（天野晴元）再生したオランダの生協（堀内聡子）イタリア生協ノバコープの食教育から学んだこと（星野浩美）スイス・ミグロ生協の事業戦略（佐藤孝一）ヨーロッパ生協の到達点とICAブループリント（栗本 昭）			
* イタリアの非営利・協同の医療福祉と社会サービスの視察報告書			
非営利・協同総合研究所いのちとくらし		A4.100	14. 6

IV 経営労務

60. 総 記			
Moderating effect of work values on the work relationship-satisfaction association	Yutaka Ueda/Yoko Ohzono	成蹊大学経済学部論集（成蹊大）	44-1 13. 7
* 事業所における障害者雇用に関する配慮や支援の状況			
高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター		A4.200	14. 4
* 多様な労働時間管理の運用と就業規則への規定の仕方	奥村禮司著	日本法令	A5.332 14. 4

*改正高年齢者雇用安定法の施行に企業はどう対応したか	労働政策研究・研修機構	A4.200	14. 5
*裁量労働制等の労働時間制度に関する調査結果	事業場調査結果, 労働者調査結果		
	労働政策研究・研修機構	A4.525, A4.279	14. 5
*改正労働契約法に企業はどう対応しようとしているのか	労働政策研究・研修機構	A4.118	14. 5
61. 人事・労務管理			
特集 これからの人材開発	技術と経済	560	13.10
グローバル企業の人事経営戦略 (八木洋介) ダイバーシティ (多様性) 推進と働き方改革 (武石恵美子)			
基準以下の酒気検出は懲戒処分になるか	東京共同法律事務所	月刊労働組合	588 13. 9
特集 「これからの働き方」	産政研フォーラム	99	13.Autumn
若年者雇用の現状と課題 (安藤至大) 「社員の多様化」を活かす人事管理 (今野浩一郎)			
特集 メリハリのある働き方が成果につながる	人事実務	1129	13.10
トップダウン、ボトムアップで「ワークスタイル変革」を実現 (小林信一) 就業時間内の部活動や長期特別休暇制度で働き方にメリハリをつけ事業に活かす (編集部) ナレッジワーカー (知識労働者) の生産性向上に向けた時間管理の進め方 (宮川雅明)			
特集 現場・職場における協働	組織科学	47-1	13. 9
外生的ショックと産業集積内の現場協働: 東日本大震災による益子町での社会関係資本の変化 (プラジャクタ・カレ) 地場産業における共存共栄の取引制度 (尹 大栄) ワークプレイスの多様性・柔軟性・統合性: 日本マイクロソフト社の品川オフィスの事例 (稲水伸行)			
特集 女性パワーを活用せよ 行動と能力発揮を促すマネジメントと支援の在り方を考える	労政時報	3853	13.9.27
職場のマネジメント不全が最大の課題, 短時間勤務者の活躍がメルクマールに (インタビュー) (矢島洋子) 経営視点から女性活躍支援の目的を明示し, トップダウンとボトムアップで女性全員の活性化を目指す (インタビュー) (吉田久子) 長期間にわたるインフォーマルな職場学習の積み重ねが女性リーダーの活躍を生む (インタビュー) (中原 淳)			
*中小企業の「採用と定着」調査に向けて	労働政策研究・研修機構	A4.71	14. 5
*雇用ポートフォリオ編成のメカニズム	労働政策研究・研修機構	A4.169	14. 5
*非正規雇用者の企業・職場における活用と正社員登用の可能性	労働政策研究・研修機構	A4.214	14. 5
*グローバル企業における女性の活躍促進	労働政策研究・研修機構	A4.51	14. 5
64. 定年制, 退職金, 企業年金			
特集 年金制度の公私のあり方—企業年金のガバナンス問題—	季刊社会保障研究	49-2	13.Autumn
企業型確定拠出年金制度の意義と課題 (渡邊絹子) 企業年金におけるリスク管理とガバナンス (石田成則) 米国との比較から見た企業年金のガバナンス問題 (小野正昭) 総合型基金を取り巻くコンテキストとコンフリクト (星野雄介)			
66. 教育・訓練			
特集 読む・書く・考える力 ビジネス基本能力を鍛える	人材教育	298	13.10
思考も, 働く喜びをも深める“考えて書く筋トレ”とは (山田ズーニー) 読書こそ知を強化する唯一の道 (佐藤 優) 古典を媒介にした対話で“読んで考える”効用 (岡野雄治, 伊東健, 橋本美博)			
特集 人材育成とキャリア開発	日本労働研究雑誌	639	13.10
実践共同体における学習と熟達化 (松本雄一) 技術者の経験学習 (三輪卓己) 経験学習の理論的系譜と研究動向 (中原 淳) 育て上手のマネジャーの指導方法 (松尾 睦) 障がい者の雇用にむけた支援者の育成 (松為信雄)			
*日本企業における能力開発・キャリア形成	藤本真, 高見具広著	労働政策研究・研修機構	A4.53 14. 5
68. 安全衛生管理			
特集 増加するメンタルヘルス不調の労働者	安全配慮義務の観点から見る企業のメンタルヘルス対策		
	月刊社労士	49-9	13. 9
精神疾患にかかる労働災害の中小企業の現状と課題 (阿部研二) 企業のメンタルヘルスの対応と安全配慮義務 (安西 愈) 安全配慮義務履行のキーパーソンは現場管理職不調者への対応はケースバイケース (権沢敏紀)			

特集 『ワークデザイン』の活用	労働の科学	68-6	13. 6
職場改善のための産業人間工学セミナーへの活用(宇土 博) 工学分野における人間工学の発展(瀬尾明彦)			
健康・安全・快適な職場と働き方を創造する(埴田和史)			
特集 『産業安全保健ハンドブック』の活用	労働の科学	68-6	13. 6
職場安全衛生活動を実効の上がるものに(福成雄三) 総合的な労働衛生管理の仕組みと取り組み(山田誠二)			
産業看護活動のさらなる充実に向けて(河野啓子)			
特集 化学爆発・火災事故と産業安全	労働の科学	68-9	13. 9
化学事故と化学安全,市民・環境の安全(若倉正英)「保安事故防止ガイドライン」の策定と活用(春山 豊)			
化学産業現場の安全衛生管理のあり方(山口忠重) 石油コンビナートの災害予防・拡大防止(市川芳隆) 産業安全のための現場力の再構築(田村昌三) 産業安全と技術者の責任(中村昌允)			
単一労働者の疲れに関する1ヶ月間調査の方法の検討	齊藤良夫	労働科学	88-5 12.10
職場巡視結果を活用した医療機関における労働安全衛生リスクアセスメント自己チェックリストの開発	梶木繁之, 藤田修之, 八谷百合子, 藤江美香, 上村彦彦, 和田太, 堤明純	労働科学	88-5 12.10
*安全管理者実務必携 第4版		中央労働災害防止協会	B5.185 14. 3

V 労働・社会政策

70. 総記

特集 地域経済再生への処方	季刊自治と分権	53	13.10
持続可能な地域経済振興と自治体の役割(吉田敬一) 低賃金化による地域経済の衰退と公共調達政策の役割(永山利和) 名古屋の中小企業が元気になるまちづくりを(武藤貴子)			
少子化問題を考える(講演)	(阿藤 誠)	経科研レポート(日本大)	38 13. 3
特集 公共事業と地域社会	都市問題	104-6	13. 6
公共事業執行システム改革の道筋(木下誠也) 地域間産業連関表を用いた公共投資の地域経済効果分析(石川良文)「人からコンクリートへ」の政治経済学(伊東光晴) 公共事業から地域密着型の「公協事業」へ(渡辺豊博)			
少子高齢化が日本経済に与える影響	近藤 誠	日本大学経済学部経済科学研究所紀要(日本大)	43 13. 3
Very low fertility and the high costs of children and the elderly in Japan and selected Asian countries	Naohiro Ogawa	日本大学経済学部経済科学研究所紀要(日本大)	43 13. 3
そうだったんだ! 債権法改正		連合	26-5 13. 8
*多面的共生社会の構想	菅沼隆, 河東田博, 河野哲也編	現代書館	A5.226 14. 2
*労働力需給の推計		労働政策研究・研修機構	A4.95 14. 5
*雇用創出基金事業の政策効果の検証		労働政策研究・研修機構	A4.175 14. 5

71. 雇用・労働市場政策

狙われる公的職業紹介の縮小と人材ビジネス支援	河村直樹	月刊全労連	200 13.10
解雇自由の「国家戦略特区」構想	木村佳夫	月刊労働組合	589 13.10
【資料】派遣法規制緩和に対する連合の見解と方針		月刊労働組合	589 13.10
労働者保護ルールの後退にはNO! (インタビュー)	(南雲弘行)	連合	26-5 13. 8

72. 賃金政策

【資料】中央最低賃金審議会目安に関する小委員会報告		月刊労働組合	588 13. 9
中賃目安に対するナショナルセンターの見解	南雲弘行, 小田川義和	月刊労働組合	588 13. 9
「最賃引き上げと遵守を求める全国行動」	6・26結集集会を開催	連合	26-5 13. 8

76. 社会保障政策

今日の貧困問題と社会政策の課題(講演)	(唐鎌直義)	医療労働	560 13.8/9
社会保障と介護保険をどう見直すか	横浜市の取り組みとこれからの展開(下)(対談)		
	(山崎泰彦 鈴木隆)	介護保険情報	14-3 13. 6
安倍政権の“社会保障解体”暴走を阻止し,再生・拡充へ		谷本 論	議会と自治体 186 13.10
保育「新制度」の現段階と公的保育拡充の課題		中川葵, 米沢玲子	議会と自治体 186 13.10
「認可保育園に入りたい」の願い実現し,東京の保育充実へ		大山とも子	議会と自治体 186 13.10

すべての子どもに公的保障を	伊藤ミチ子	議会と自治体	186	13.10
日本の社会保障の明日（講演）	高山憲之	経科研レポート（日本大）	38	13. 3
特集 医療保障の再生へ		経済	218	13.11
【北海道】白老町立病院をなくさないで（大淵紀夫）【兵庫】検診・生活習慣病予防に取り組む尼崎市「ヘルスアップ戦略」（インタビュー）（野口 緑）【宮城】歯科医療調査が示す被災地の受診抑制（井上博之）安倍「医療改革」との対決（座談会）（相野谷安孝 寺尾正之 横山壽一）【大阪】自治体キャラバンでみえた国保問題（寺内順子）				
抄らぬ医療保険改革	石田重森	週刊社会保障	2731	13.6.17
公職選挙法改正と成年後見制度の転用問題	上山 泰	週刊社会保障	2731	13.6.17
貧困の拡大・雇用破壊のもとでの「生活保護改革」と「生活保護基準額」		引き下げの意味を考える		
（報告：吉永純 コメントーター：廣瀬一郎）		職場の人権	83	13. 8
社会保障制度改革国民会議報告書を読む	伊藤周平	賃金と社会保障	1594	13.9下旬
生活保護制度における個人情報利用の限界	常森裕介	賃金と社会保障	1594	13.9下旬
*社会保障亡国論	鈴木 亘著	講談社	B40.292	14. 3
*社会保障法	菊池馨実著	有斐閣	A5.551	14. 6

77. 社会福祉政策

福祉サービスにおける苦情解決の仕組みの現状と課題				
	鎌田真理子	いわき明星大学人文学部研究紀要（いわき明星大）	26	13. 3
特集 介護労働を改善するために		介護保険情報	14-3	13. 6
介護労働の質の向上は国の責任で労働環境の悪化は利用者に危険もたらす（インタビュー）（今野晴貴）処遇改善は不十分、課題を地域で共有する組織化は社会的使命として取り組む（インタビュー）（伊藤彰久）				
特集 ゴーゴー！ オレンジプラン 認知症施策推進5か年計画		介護保険情報	14-6	13. 9
認知症ケアパスを作成し第6期計画に反映を（インタビュー）（勝又浜子）平成25年度 認知症初期集中支援チーム員研修が開催される オレンジプラン推進に向け認知症対策等総合支援事業で新規事業を実施				
特集 介護者支援の国際比較：要介護者と家族を支える取り組みの多様性		海外社会保障研究	184	13.Autumn
ドイツの介護者支援（齋藤香里）アメリカの介護者支援（新井光吉）スウェーデンにおける介護者支援（藤岡純一）韓国の高齢者の介護の社会化と家族介護支援の現状（金 貞任）オーストラリアのケアラー（介護者）支援（木下康仁）				
特集 障害者・難病患者の現一重層する困難と制度		季刊ピープルズ・プラン	62	13. 8
「障害者・難病患者の現一重層する困難と制度」よせて（番園寛也）障害×女性という地点からの声に耳を傾ける（瀬山紀子）地域作業所カプカプの試み（鈴木励滋）				
障害者総合支援法施行と障害者福祉の課題（上）	秋山千尋	議会と自治体	186	13.10
特集 都市の福祉と地方の福祉		月刊福祉	96-8	13. 7
それぞれの地域に対応した福祉を考える（てい談）（谷村誠 蓮実篤祐 司会：武居敏）地方分権と福祉の政策（鏡 諭）子どもの減少と保育の課題（櫻井慶一）これからの生活困窮者支援策のあり方と課題（垣田裕介）医療の格差にどう対応するか（伊関友伸）どうつくる 人が集まる都市（根本祐二）人口過疎地域は消えてなくなるべきなのか（山下祐介）				
働きながら生活保護受給できるか	東京共同法律事務所	月刊労働組合	589	13.10
特集 平成24（12）年度の福祉と介護の動向		厚生指標	60-10	13/14増刊
介護保険制度の動向 福祉の動向				
生活保護制度の見直しと新たな生活困窮者支援対策		厚生指標	60-10	13/14増刊
介護と高齢者福祉等		厚生指標	60-10	13/14増刊
公的扶助等		厚生指標	60-10	13/14増刊
地域福祉等		厚生指標	60-10	13/14増刊
戦傷病者戦没者等の援護		厚生指標	60-10	13/14増刊
社会福祉を支える基盤		厚生指標	60-10	13/14増刊
社会福祉を巡る近年の動向と背景		厚生指標	60-10	13/14増刊
社会福祉の体系と歴史		厚生指標	60-10	13/14増刊

次世代育成支援・児童家庭福祉		厚生	60-10	13/14増刊
障害者福祉		厚生	60-10	13/14増刊
介護保険制度導入前後における山口市の高齢者福祉サービスの変化	鍋山祥子	山口経済学雑誌(山口大)	61-6	13. 3
韓国の社会的企業育成法の概要と考察	堀金 博	賃金と社会保障	1587	13.6上旬
中国大都市における介護職養成の実習教育の実態と課題に関する研究	陳引弟, 許福子	立命館産業社会論集(立命館大)	49-1	13. 6
*よくわかる障害学	小川喜道, 杉野昭博編著	ミネルヴェア書房	B5.197	14. 4
*保健医療機関における難病患者の就労支援の実態についての調査研究				
高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター			A4.203	14. 4
*発達障害者のコミュニケーション・スキルの特性評価に関する研究				
高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター			A4.205	14. 4
*高次脳機能障害者の働き方の現状と今後の支援のあり方に関する研究				
高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター			A4.206	14. 4
*難病患者の就労支援における医療と労働の連携のために				
高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター			A4.35	14. 4
*障害のある労働者の職業サイクルに関する調査研究 第3期				
高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター			A4.245	14. 4
*就労支援機関等における就職困難性の高い障害者に対する就労支援の現状と課題に関する調査研究				
高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター			A4.290	14. 4
*オランダの地域包括ケア		労働政策研究・研修機構	A4.162	14. 5
*介護人材需給構造の現状と課題		労働政策研究・研修機構	A4.188	14. 5
78. 労働法				
安倍政権による危険な労働法改悪	脇田 滋	月刊全労連	197	13. 7
成長戦略の中で労働法制はどうなるか	和田 肇	月刊全労連	200	13.10
労働法制改革=改悪における『正社員改革』, その危険な狙い	梶 哲宏	月刊全労連	200	13.10
イギリス労働法における労働者概念	新屋敷恵美子	山口経済学雑誌(山口大)	61-4/5	13. 1
改正労働3法施行後の最新企業動向と改正法の戦略的活用	木下潮音	人事管理REPORT	51-6	13. 9
会社分割時の労働契約承継における事前協議の意義と課題	溝杭佑也, 土田道夫	同志社法学(同志社大)	362	13. 5
即時抗告の相手方に攻撃防御の機会を与えることなく相手方の申立てに係る文書提出命令を取り消し同申立てを却下した抗告裁判所の審理手続の違法性	渡邊和道	同志社法学(同志社大)	362	13. 5
解雇規制が与える労働契約合意内容への影響	根橋 健	龍谷大学大学院法学研究(龍谷大)	15	13. 7
トラブル防止のために知っておきたい有効な雇止めとは	増田陳彦	労働法学研究会報	2557	13.9.15
労働契約法一八条と五年雇止め問題	和田 肇	労働法律旬報	1797	13.8.上旬
早稲田大学問題と就業規則制定の法律問題	深谷信夫	労働法律旬報	1800	13.9.下旬
*店長のための早わかり労働安全衛生法	近藤恵子, 中山寛之著	東洋経済新報社	A5.183	14. 4
*企業行動の変化と労働法政策の課題		労働問題リサーチセンター	A4.404	14. 6
79. 労働判例				
雇用保険の被保険者になったことの確認請求却下処分取消請求事件福岡高裁勝利判決の意義	名和田茂生	月刊全労連	197	13. 7
マツダ派遣切り裁判山口地裁判決の分析と意義	林 貴士	月刊全労連	198	13. 8
労働契約上の安全配慮義務違反による損害と弁護士費用相当の賠償	辻 博明	法律時報	85-11	13.10
違法解雇を理由とする損害賠償請求	有田謙司	法律時報	85-11	13.10
音楽之友社事件	東京地方裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15
国・川崎南労基署長(第一鉄工)事件	東京地方裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15
ダイキン工業事件	大阪地方裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15
ナルコ事件	名古屋地方裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15

姫路市（消防職員・酒気帯び自損事故）事件	神戸地方裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15
マツダ防府工場事件	山口地方裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15
全国建設厚生年金基金事件	東京地方裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15
国・中労委（ピクチャーサービスエンジニアリング・差戻審）事件	東京高等裁判所	労働判例	1070	13.8.1/15
東亜外業（本訴）事件	神戸地方裁判所	労働判例	1072	13.9.15
大阪経済法律学園（定年年齢引下げ）事件	大阪地方裁判所	労働判例	1072	13.9.15
ザ・ウィンザー・ホテルズインターナショナル（自然退職）事件	東京高等裁判所	労働判例	1072	13.9.15
アイフル（旧ライフ）事件	大阪高等裁判所	労働判例	1072	13.9.15
医療法人社団こうかん会（日本鋼管病院）事件	東京地方裁判所	労働判例	1073	13.10. 1
住友重機械工業（じん肺）事件	横浜地方裁判所横須賀支部	労働判例	1073	13.10. 1
日本ヒューレット・パカード（解雇）事件	東京高等裁判所	労働判例	1073	13.10. 1
教育社労働組合事件	東京地方裁判所	労働判例	1073	13.10. 1
中津市（常勤的非常勤職員退職手当請求）事件・大分地中津支判		労働法律旬報	1797	13.8.上旬
羽曳野市（非正規職員退職手当請求）事件・大阪地堺支判		労働法律旬報	1797	13.8.上旬
EUにおける国際的経済活動の自由と団体交渉権の調和 山本志郎		労働法律旬報	1800	13.9.下旬

80. 労働委員会

解雇撤回で県労委命令勝ち取る	全港湾神戸支部姫路伊藤分会	月刊労働組合	589	13.10
*福岡県労働委員会年報 平成25年	福岡県労働委員会事務局編	福岡県労働委員会事務局	A5.152	14. 5

VI 世界労働

90. 総記

私たちのたたかいは世界とつながっている	全労連国際局	月刊全労連	199	13. 9
---------------------	--------	-------	-----	-------

91. アジア

インド・マルチスズキの労働組合権に関する国際調査団の報告	加藤益雄	月刊労働組合	198	13. 8
生命の危機にさらされる途上国縫製労働者の現状	篠崎 肇	月刊全労連	588	13. 9
10波にわたるストで要求		月刊労働組合	589	13.10
業務範囲を明確に限定 世界に類を見ない「比率制限」も	李 天国	月刊労働組合	589	13.10
ヤンゴン郊外の農村で目の当たりにした課題山積の学校現場	中嶋 滋	連合	26-4	13. 7
人と人との出会いが協働の輪をさらに広げていく	中嶋 滋	連合	26-5	13. 8
長年の厳しい葛藤・敵対関係が阻む産業民主制へのパラダイム・シフト	小島正剛	連合	26-6	13. 9
政治と行政の無対応が子どもたちの勉学の機会を奪っている	中嶋 滋	連合	26-6	13. 9

93. ヨーロッパ

ドイツ「一時的でない」派遣を従業員代表の判断で拒否可能に	榊原嘉明	月刊労働組合	589	13.10
------------------------------	------	--------	-----	-------

95. 北アメリカ

篠田教授の「労働文化」耕論（13）	篠田 徹	連合	26-5	13. 8
-------------------	------	----	------	-------

96. 中央, 南アメリカ

民主主義の強さを示した大抗議行動	全労連国際局	月刊全労連	200	13.10
------------------	--------	-------	-----	-------

97. オセアニア

職場から積み上げた“Big Steps”	布施恵輔	月刊全労連	197	13. 7
----------------------	------	-------	-----	-------

99. ILO, 国際機関

特集 第102回総会特集	ワークアンドライフ	世界の労働	2013-4	13. 8
「新たな人口動態における雇用と社会的保護」に関する一般討議 報告（城尾英紀）持続可能な開発とディーセントワークの両立に向けて（森田清隆）ILO第102回総会に出席して（木村愛子）第102回ILO総会報告座談会（座談会）（妹尾吉洋 桜田高明 松井博志 司会：木村愛子）社会対話の戦略目標に関する周期的議論について（厚生労働省大臣官房国際課）				

「労働の世界の総本山」であり続けるためにライダー新事務局長が示した7つのイニシアチブ

桜田高明 連合 26-6 13.9

VII 歴史

100. 総記
-
- 日本の人事政策の起源 石井 耕 北海学園大学学園論集 (北海学園大) 156 13.6
 日産における臨時工の登場と労使関係 吉田 誠 立命館産業社会論集 (立命館大) 49-1 13.6
 * 焼跡からのデモクラシー 上, 下 吉見義明著 岩波書店 B6.257, B6.264 14.3
 * 新八王子市史 資料編6 近現代2 八王子市 A5.975 14.3
 * 3・11岩手自治体職員の証言と記録 自治労連, 岩手自治労連編 晴山一穂監修 大月書店 A5.375 14.3
 * 戦後責任 内海愛子, 大沼保昭, 田中宏, 加藤陽子著 岩波書店 B6.269 14.6
 * 昭和時代 戦前・戦中期 読売新聞昭和時代プロジェクト著 中央公論新社 A5.569 14.7
101. 生活・労働史 (日本)
-
- 大原初期資料 立本紘之 大原社会問題研究所雑誌 659/660 13.9/10
 * 河上丈太郎日記 河上丈太郎著, 福永文夫/関西学院と社会運動人脈研究会監修
 関西学院大学出版会 A5.560 14.3
 * 菅野スガ再考 関口すみ子 現代書館発売/白澤社発行 B6.253 14.4
102. 生活・労働史 (外国・国際)
-
- * ユリ・コチヤマ回顧録
 ユリ・コチヤマ著 篠田佐多恵, 増田直子, 森田幸夫訳 彩流社 B6.261 10.8
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本)
-
- 「イエズス会女」と呼ばれた女たち 櫻井美幸 女性史学 23 13
 おんなたちが学ぶ夜の場 阿部安成 女性史学 23 13
 * 市川房枝と「大東亜戦争」 進藤久美子著 法政大学出版局 A5.678 14.2
 * 「女人芸術」附録・「女人大衆」講座 「時の問題」永嶋暢子集
 岩織政美編 永嶋暢子を偲ぶ会 会長山下鐵雄発行 26×46cm.44 14.4
104. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (外国・国際)
-
- 海賊船におけるジェンダー政治学 石田依子 女性史学 23 13
106. 社会・労働政策史 (日本)
-
- * 労働組合法立法史料研究 (条文史料篇) 労働政策研究・研修機構 A4.238 14.5
 * 労働組合法立法史料研究 (解題篇) 労働政策研究・研修機構 A4.263 14.5
109. 労働運動史 (外国・国際)
-
- * ミッキーマウスのストライキ! トム・シート著 久美薫訳 合同出版 A5.639 14.5
111. 社会主義運動史 (外国・国際)
-
- * 終わりのなき革命 ハンガリー1956 ビル・ローマックス著 南塚慎吾訳 彩流社 A5.315 06.10
 * 来たるべき蜂起不可視委員会
 (コミテ・アンヴィジブル) 著 『来たるべき蜂起』 翻訳委員会訳 彩流社 B6.188 10.5
112. 諸社会運動史
-
- * 現代革命への挑戦 上
 革共同50年史刊行委員会編 革共同50年史刊行委員会 (発売:ギャラリーステーション) A5.351 13.12